



IBM System i5 595

製品概要	製品仕様	
概要	詳細説明	特長

基本仕様

IBM POWER5™ -プロセッサ 第9および第10世代の64ビット・プロセッサ・テクノロジー

i5/OS®、Linux®、Microsoft® Windows サーバー™、AIX 5L™ に加えて、WebSphere® および Java™ などのアプリケーション環境にも対応できる、マルチプラットフォーム・オペレーティング環境

テクノロジー面とビジネス面のニーズに合わせて柔軟にシステムを拡張できる、オンデマンド価格設定オプション

すべての稼働環境で利用可能な、実績のある豊富なソリューション

リソースの割り振りと仮想化のための、エンタープライズ・クラスの動的論理区画 - 1 プロセッサあたり最大10個の区画

5250 OLTP (オンライン・トランザクション処理)アプリケーションのWeb化に対するサポート強化

柔軟なパッケージ・オプション - スタンダード、エンタープライズ、ハイ・アベイラビリティ、キャパシティー・バックアップ・エディションで卓越した価値と拡張のオプションを実現

ピーク時のアプリケーション作業負荷に対応してシステム・リソースを動的に適応させるキャパシティー・オンデマンド機能(活動化させたキャパシティーのみに課金されるオン/オフ・キャパシティー・オンデマンドを含む)

ハードウェア概要

i5/OSを搭載し、Windows、Linux、AIX 5L オペレーティング・システムを追加可能

8/16Way、16/32Way、32/64Way および 4/32Wayの構成で13600CPWから184000CPWを提供

16GBから2TBのメモリー

最大2700台のディスクドライブ - 381TB のキャパシティー

高速リンク(HSL)を経由する最大96個のI/O 拡張タワー/ドロワー

最大1152個のPCI-Xスロット、最大160のLAN

最大60個の統合xSeries® サーバー(IXS)

最大57個の統合xSeriesアダプター(IXA)

IBM System i5 595

製品概要	製品仕様	
概要	詳細説明	特長

ハイライト

統合して管理することにより、ITの複雑性を軽減
リソースの効率的な利用により、システムの使用率を向上
既存のハードウェアおよびソフトウェアへの投資を保護

オンデマンドの世界で複雑性を軽減し生産性を向上させるための設計

IBM System i5 595は、大企業のお客様の厳しい要件に合わせて設計されており、高い拡張性を備えたビルディングブロック・アーキテクチャーが、8Way から64Way までのバランスの取れた拡張をサポートします。また、キャパシティー・オンデマンド機能により、必要な処理量が急増した場合は、追加の処理能力を、システムを停止させずにオンにすることができます。

最先端の仮想化テクノロジーによって、i595 上では、IBM i5/OS®、Linux®、IBM AIX 5L™、Microsoft® Windows® ※1などの、複数のオペレーティング・システムやアプリケーション環境を同時に稼働させることができます。595 は、1プロセッサあたり最大10個の動的論理区画 (LPAR) をサポートし、高い柔軟性と回復力を備えた単一システム上に複数の環境の複数のアプリケーションを導入できるため、IT環境のシンプル化に役立ちます。

※1 統合 xSeries アダプターまたは統合 xSeries サーバーを経由します。

IBM System i5 595

製品概要		製品仕様
概要	詳細説明	特長
特長	利点	
高性能 POWER5 マイクロプロセッサ	IT 環境のコストと複雑性を軽減し理想的なプラットフォームを提供します。 新しいビジネス・アプリケーションを迅速に配備し、投資を短期に回収するとともに、システム管理全体を改善できます。	
i5/OS オペレーティング・システムおよびミドルウェア	高度な統合型アプローチにより、システムの導入、運用、管理が競合他社のサーバー・アーキテクチャーと比べて容易になります。 お客様自身はOS、データベース、ミドルウェア、セキュリティ、管理ツールの導入、テスト、トラブルシューティング、および保守を行う必要はありません。	
複数オペレーティング・システムのサポート	お客様のニーズに応じて、最適なオペレーティング・システムおよび最適なアプリケーションを柔軟に選択できます。 シンプルな IT 環境を実現し、アプリケーションの選択肢を拡大します。	
卓越したソリューション・ポートフォリオ	i5/OS、Windows (統合 xSeries サーバーまたは統合 xSeries アダプターを介する)、POWER 上の Linux、Intel 上の Linux (統合 xSeries サーバーまたは統合 xSeries アダプターを介する)、および AIX 5L をサポートすることによって、System i5 は、単一のシステム上で広範なアプリケーションの選択肢を提供します。	
強力なサーバー統合	複数のサーバー、オペレーティング・システム、およびアプリケーションを単一のシステム上に統合することによって、コストを削減して新たな投資を可能にします。 自己管理および自己調整機能を提供し、サーバー統合のコスト削減効果を最大化します。	
マイクロ・パーティショニング™	「共有リソース」や「シンプルで一元的管理」といった利点を維持しながら、単一のシステムを論理的に分割し、それぞれ独立して動作する多数の個別サーバーとして機能させることができます。 空いているキャパシティを柔軟に活用し、ビジネス要件の変化に応じて迅速にリソースを割り振ることができます。	
メインフレームで培われた RAS (信頼性、可用性、保守性)	System i5 に組み込まれたテクノロジーは、システム管理タスクの自動化とダウンタイムの防止に役立ちます。	
エディション	柔軟なオプション・パッケージにより、複雑性を軽減し、お客様のビジネス・バリューを最大化できます。	
xSeries 統合ソリューションによって Windows と Linux を統合 ※	System i5 に Windows サーバーを統合することにより、管理が容易になり、Intel の複数のスタンドアロンサーバー上で Windows や Linux を実行する場合にも匹敵する、コスト効率の高い代替策となります。	
WebSphere Application Server - Express と同梱	基幹業務を容易に Web 化して、サプライヤー、パートナー、および顧客との統合を図ることができます。	
高度なセキュリティ機能	i5/OS にはセキュリティ機能が内蔵されており、規制遵守プロセスへの対処や顧客データの保護に役立ちます。 i5/OS は、アンチウイルス機能を強化するオブジェクト・ベースの設計を採用しています。	
仮想イーサネット	システム内部のオペレーティング・システム間およびパーティション間に、安全性と信頼性に優れた高速通信機能を提供します。	
仮想 I/O	リソースを共有することにより、コストを削減し、システム管理を容易にします。	
ストレージの仮想化	i5/OS は、SAN に類似した機能を提供し、ストレージ利用の効率と管理性を高めます。	
キャパシティ・オンデマンド ※	ビジネス要件の変化に応じて、追加のプロセッサ・パワーおよびメモリーを、一時的または永続的に活動化できます。	
優れた価格性能比	卓越した機能を備えたシンプルで手頃な価格のソリューションにより、新たなビジネス要求に応じてシステムを成長させていくという柔軟性が提供されます。	

※ オプションの機能、一部のモデルで使用できる機能、または独立したソフトウェアを必要とする機能を示します。

IBM System i5 595

製品概要		製品仕様	
595			
プロセッサ	8/16Way POWER5+ (8968 × 1)	16/32Way POWER5+ (8968 × 2)	32/64Way POWER5+ (8968 × 4)
エディション	スタンダード、エンタープライズ		
プロセッサ・CPW	31500 – 58800	61000–108000	108000 – 216000
対話型CPW	0 – 最大 ※3		
メモリー(最大)	512GB	1TB	2TB
ディスク容量(最大)	228TB	381TB	
ディスク・ドライブ数(最大) ※7	1620	2700	
i5/OS	搭載(4 プロセッサ・ライセンス)		
プロセッサ・グループ	P50		P60
Windows Server ※1、 Linux、AIX 5L対応	可		
統合xSeriesサーバー数 (最大)	60		
統合xSeriesアダプター数 (最大)	48	57	
LPARの最大数 – i5/OS、 AIX 5L、Linux	160	254	
高速リンク(RIO/HSL) ループ数(最大)	7	15	31
I/O タワー/ドロー数 (最大)	36	72	96
PCI カード・スロット数 (最大)	504	1008	1152
LAN ポート数 (最大)	160		
省エネルギー法 による表示	区分	対象外	
	エネルギー消費効率 ※6	対象外	

※1 統合xSeriesアダプターまたは統合xSeriesサーバーを介します。

※2 アクセラレーター使用時。

※3 スタンダード・エディションの5250 OLTP CPWは、ゼロ(0)です。エンタープライズ、ハイ・アベイラビリティおよび一部のソリューション・エディションでは、アクティブ化されているプロセッサ数、i5/OSライセンス数、および Enterprise Enablementフィーチャー数に基づいて、プロセッサの最大限の5250 CPWが提供されます。

※4 ディスク容量の値は、四捨五入値ではなく切り捨て値です。

※5 i5/OS プロセッサ・ライセンス 1 件を含みます。必要に応じて、その他のプロセッサ・ライセンスを選択できます。

※6 エネルギー消費効率とは、省エネルギー法で定める測定方法により測定された消費電力を、省エネルギー法で定める複合理論性能で除したものです。

※7 i5/OS パーティションあたり最大2000ドライブです。